

# オーノ にぎわい ワークショップ

みんなで盛り上げよう！

NEWS

2023年3月5日(日)

第2回ワークショップ

at

ユニコムプラザさがみはら



## ついにチームが動き出します！

相模原市は、第1ステップとして、相模大野駅周辺地区を対象に、地域住民や事業者の皆さんが主体となって実現する「まちづくりのアイデア」を検討する「みんなで考えよう！オーノまちづくりワークショップ」を実施しました。ワークショップでは、参加者自らがまちを盛り上げるためにどんなことができるかを話し合い、学生や若者が起業などのチャレンジができる居場所づくり、相模大野中央公園を活用したスポーツや食のイベントなどを、「相模大野シビックアクションプラン」として、宣言しました。

第2ステップとなる今回の「みんなで盛り上げよう！オーノにぎわいワークショップ」

では、地域主体の持続可能なまちづくり活動につなげるため、実際に市民の皆さんが主体となって、事業の企画から運営まで一貫して携わり、公共的空間を使った企画を実践することを目指しています。第1ステップに引き続き、ファシリテーターのこいずみよういち小泉瑛一さんの案内のもと、ワークショップは進んでいきます。

第2回は、3月5日(日)にユニコムプラザさがみはらにて開催されました。今回は、参加者が事前にリサーチしてきた相模大野のプラス点とマイナス点をチームで共有し合い、それを基に、自分達が相模大野でどんなことにチャレンジしたいかをイメージして、企画作りをしていきます！

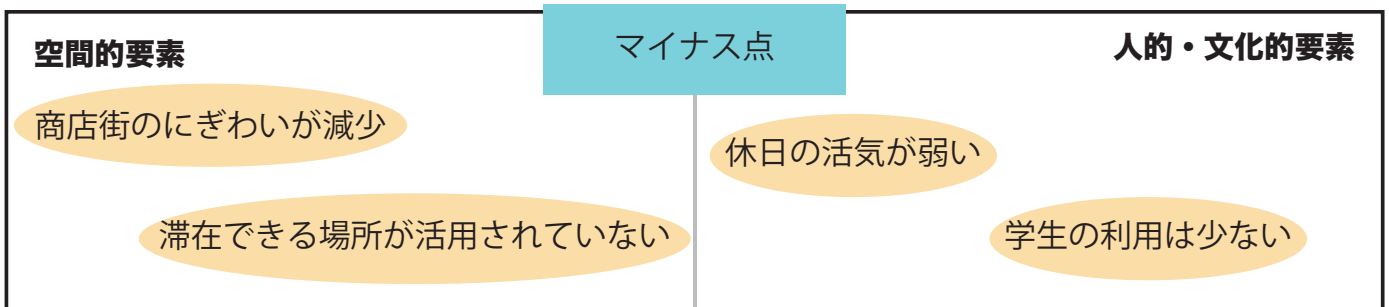
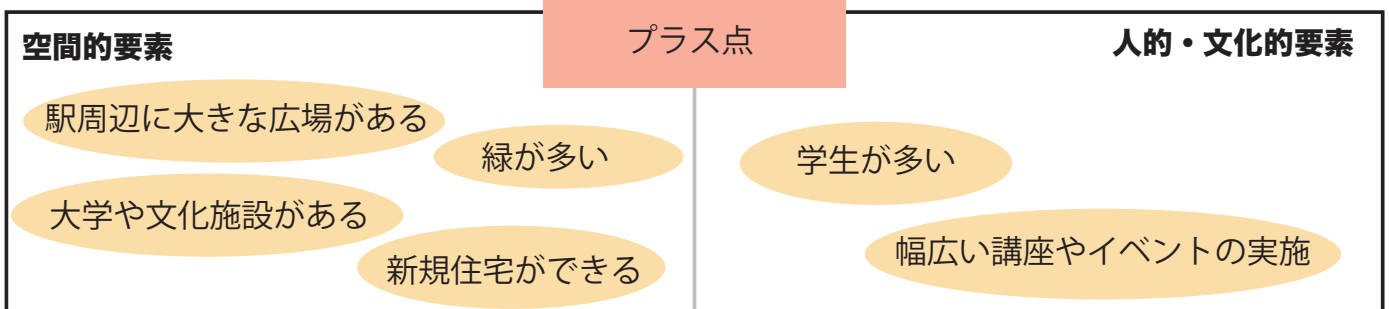
# わたしたちがこのまちで挑戦したいことを考えよう

第2回ワークショップのテーマは「わたしたちがこのまちで挑戦したいことを考えよう」。  
今回からは、参加者は「カルチャー+ワーク+子育て」分野と「アウトドア・スポーツ+グルメ・マルシェ」分野の2チームに分かれて活動がスタート！  
どんな企画にチャレンジしたいか、企画作りが始まりました。

## まちのリサーチをシェアしよう

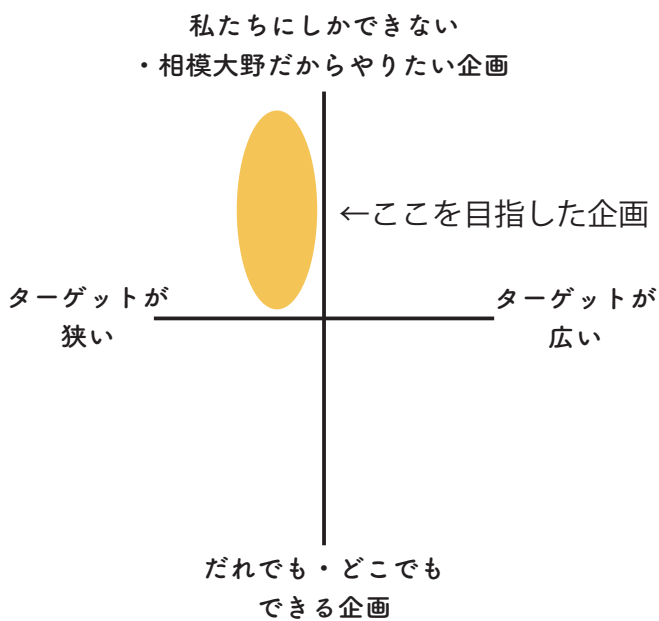
はじめにグループワークへのチェックインとして、「相模大野の良いところ・困っているところ」をテーマにトークがスタート！近辺に大学があるためまちを歩く若者が多いことが良いところにあがる一方で、若者の滞在時間は少ないのではないかと課題点もあがりました。また、相模大野中央公園が駅から近くにあり、緑が豊かであることも良いところとしてあがりました。

続いてワーク1「まちのリサーチをシェアしよう」では、前回のワークショップからの宿題としてリサーチしてきた相模大野の現状を付箋に書いて、チームで共有。さらに、プラス点とマイナス点を空間的要素と人的・文化的要素に分類しました。参加者からは多くの意見があがり、ワークシートいっぱい付箋が貼られていました。



## チャレンジしたいことを考える

ワーク2ではまちのリサーチを基に、ワークショップを通してチャレンジしたい企画を各チームで考えていきます。まず、ひとり1企画ずつ、「企画の内容・なんでやりたい・企画の実現で相模大野はどう変わるか」を付箋に書き出してチームで共有しました。「カルチャー+ワーク+子育て」チームからは絵本の読み聞かせ大会や学生主体のFM局などの企画があがり、「アウトドア・スポーツ+グルメ・マルシェ」チームからは市内のスポーツチームとの交流イベントやマルシェ、グルメイベントの企画があがりました。



企画をさらにブラッシュアップするため、参加者の企画が、「私たちにしかできない・相模大野だからやりたい企画」であるか、「ターゲット層の幅はどの程度の企画」であるかを考え、二軸図に分類していきます。初回から規模やターゲットの広い企画は仕切りにくく、また、規模やターゲットの狭いイベントはマニアックになってしまいます。今の自分の企画はどこに当てはまるか、その企画を目指すべきエリアにおくためには、どの部分を見直すべきなのか考えながら、企画内容をより具体的に作成していきます。

二軸図の中心を目指して、チームで1つの企画にブラッシュアップしていきます。今回の企画チャレンジを“第0回”としてやる気持ちで、成功させるために必要な要素はなにか話し合いました。「カルチャー+ワーク+子育て」チームは“イベントをきっかけに人と人を繋げる”、「アウトドア・スポーツ+グルメ・マルシェ」チームは“地域で子供を育てる”がテーマにあがりました。



# 各チームの企画イメージが完成！

完成した企画イメージをチームごとに発表！「カルチャー＋ワーク＋子育て」チームは企画タイトル「大野夢のこども教室」に加えて「宇宙編」をサブタイトルに置き、今後も企画が続くようにしたいと話し、相模原市に宇宙航空研究開発機構（JAXA）があることから、宇宙をテーマにした企画アイデアがあがりました。「アウトドア・スポーツ＋グ

ルメ・マルシェ」チームは身体を動かしたあとに、相模大野で活動するシェフが地元食材を使った料理を振る舞う企画をあげ、地域の活性化・コミュニケーションの増加にもつなげたいと話しました。

参加者は、次回の第3回ワークショップ前にミーティングを実施。今回完成した企画イメージを基に、企画書を作成していきます。

## カルチャー＋ワーク＋子育て

### 大野夢のこども教室～宇宙編～

ターゲット：年少～小学校低学年

実施場所：小田急線の操車場 / 駐車場

①宇宙の絵本  
読み聞かせ

②ロケット工作

③宇宙食を食べる  
ワークショップ

発信につなげる

- ・子育て層同士のつながりがもてる
- ・発想が豊かになる
- ・好奇心が生まれる
- ・将来の夢につながる
- ・まちへの見方が変わる

## アウトドア・スポーツ＋グルメ・マルシェ

### 未来のアスリートを大野で育てる

ターゲット：小学校3・4年生

実施場所：まちなかの広場

①身体を動かす

地元チームのコーチによる  
スポーツ教室の開催

②メシを喰う

地元シェフが作る  
地元食材を使った料理を食べる

- ・スポーツを通じて地域で子供を育てる
- ・健康になる
- ・コミュニケーション促進
- ・地産地消で地域を活気づける
- ・地域経済の活性化

## 両チームが発表した企画



菅谷貴子南区长

第2回ワークショップが終了！

菅谷貴子南区长からは、両チームがターゲット層を子供においた企画を提案していたことに対して、「相模原市では子育て教育に今後とも重点を置いて取り組んでいくので皆さんから意見があがったのは大変嬉しい」とフィード

バックをいただきました。

次回、第3回ワークショップは、5月21日（日）に南区合同庁舎にて開催を予定しています！第3回では、関係者や企画に巻き込みたい人たちに向けて、作成してきた企画書をシェアします。ついに企画チャレンジに向けて動き出していきます！

みんなで盛り上げよう！

オーノにぎわいワークショップ NEWS 第2号

発行日 2023年4月24日

作成 さがまち学生クラブ 大津優衣

発行 相模原市 南区役所地域振興課

TEL:042-749-2135

E-mail: m-chiikishinkou@city.sagamihara.kanagawa.jp